

「闇バイト」あなたは使い捨てです

SNS等で「高収入」「ホワイト案件」「荷物運び」と謳って求人募集し、応募者を知らないうちに特殊詐欺や窃盗等の犯罪に加担させる「闇バイト」が多発しています。犯罪者グループは、あなたが捕まるまで使い続け、捕まったら「使い捨て」です。犯罪と分かっているながら闇バイトをして「知らなかった」は通用しません。一度闇バイトで犯罪に加担すると、抜け出そうとしても犯罪者グループはあなたの個人情報を基に脅し、更に凶悪な犯罪に加担させようとしています。闇バイトの被害に遭わないよう、下記の3つのポイントに気をつけましょう。

1 疑うこと

楽しく大金を稼げる仕事はありません。SNS等で高収入・短時間などの言葉で勧誘する募集を見かけたら、「闇バイト」を疑いましょう。

2 断ること

業務内容を直前まで知らされない仕事を受けたり、面識のない相手に名前や住所を送ったり、身分証や顔写真を送ってはいけません。しつこく聞かれても、きっぱりと断りましょう。

3 相談すること

犯人は巧妙な手口を使ってあなたを騙そうとします。少しでも不審に思ったら、すぐに警察や家族に相談しましょう。
(相談専用ダイヤル # 9110)



行啓通交番
011-511-1774
山鼻交番
011-511-5979
南警察署
011-552-0110
作成者 杉本

北海道飲酒運転の根絶に関する条例



北海道では、2014年7月13日小樽ドリームビーチから帰宅中の3人の若い命が、2015年6月には砂川市で一家4人の命が、悲惨な飲酒運転事故によって奪われました。北海道では道民一人一人が、自主的に行動し、一日も早く北海道から飲酒運転を根絶し、安心して暮らすことができる社会が実現されるよう、道民の総意として、2015年12月「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」が施行されました。

「飲酒運転をしない、させない、許さない」という認識の下に、飲酒運転をしないこと、飲酒運転を行うおそれのあるものに対し車両又は酒類を提供しないこと、飲酒運転の車両に同乗しないことを基本として、飲酒運転を根絶しましょう。

極左暴力集団の壊滅へご協力をお願いします

- ・偽名でマンションやアパートに住んでいる
- ・部屋の出入りの際、周囲を気にしている
- ・密かに複数の人が出入りしている。など

「変だ」と感じたら
すぐに110番通報を
お願いします！！



飲酒運転ゼロボックス知っていますか？

北海道警察では、悪質な飲酒運転を根絶するため「飲酒運転ゼロボックス」による「飲酒運転の情報提供」や「飲酒運転根絶に向けたアイデア」を受け付けています。

情報提供の際は
警察相談専用ダイヤル # 9110
北海道警察ホームページ

からお願いします。
飲酒直後に運転することは言語道断ですが、二日酔い状態で運転することも大変危険な行為です。

交通事故を起こさなければよいというものではありません。安心・安全な交通環境づくりのために皆様のご協力をお願いします。(QRコードからホームページにアクセスできます)

